



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月5日

上場会社名 出光興産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5019 URL http://www.idemitsu.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 月岡 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部IR室長 (氏名) 橋床 泰治 TEL 03-3213-9307
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,346,986	14.4	51,439	84.1	47,398	98.3	38,814	—
25年3月期第2四半期	2,052,425	△0.7	27,933	△62.6	23,904	△68.4	2,448	△94.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 55,153百万円 (946.0%) 25年3月期第2四半期 5,272百万円 (△89.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	970.63	970.57
25年3月期第2四半期	61.22	61.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,737,066	734,822	25.5
25年3月期	2,728,480	687,948	24.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 698,418百万円 25年3月期 653,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
26年3月期	—	100.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

当社は、平成25年11月5日に公表いたしました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成26年1月1日付で、普通株式1株につき4株の割合をもって分割を行う予定です。そのため平成26年3月期の第2四半期の1株当たり配当金については株式の分割前の数値で算定しておりますが、期末(予想)の1株当たり配当金については株式の分割後の数値で算定しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,980,000	13.8	88,000	△20.5	87,000	△20.3	57,000	13.6	356.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成26年1月1日に予定している株式の分割が平成26年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	40,000,000株	25年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	10,523株	25年3月期	10,413株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	39,989,570株	25年3月期2Q	39,989,717株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成25年11月5日の取締役会において、株式の分割について決議し、同日公表いたしました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成26年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合をもって分割することといたしました。なお、株式の分割前の数値で算定した平成26年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下のとおりです。

(1) 平成26年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通 期 1,425円37銭

(2) 平成26年3月期の配当予想

1株当たりの配当金

期 末 100円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の国内の石油製品需要は、揮発油、軽油等についてはほぼ前年並みとなった一方、電力向け燃料の需要が節電効果などの影響で減少し、石油製品合計では前年を下回りました。

ドバイ原油価格は、中国の景況感悪化などによる需要の減少懸念から一時100ドル/バレルを割込みましたが、その後は地政学リスクの高まりもあり105ドル/バレルを上回る水準まで上昇しました。この結果、4～9月の平均価格は前年同期比2.8ドル/バレル下落の103.5ドル/バレルとなりました。

石油化学製品需要は、ほぼ前年並みに推移しましたが、円安の影響などにより輸出環境は改善しました。石油化学原料であるナフサ価格は、前年同期比で41ドル/トン下落の917ドル/トンとなりました。

(原油価格、ナフサ価格、為替レート of 状況)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	
ドバイ原油 (ドル/バレル)	106.3	103.5	△2.8	△2.6%
ナフサ価格 (ドル/トン)	958	917	△41	△4.3%
為替レート (円/ドル)	80.4	99.9	+19.5	+24.3%

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、円安の影響で原油の輸入価格が上昇したことなどにより2兆3,470億円（前年同期比+14.4%）となりました。

営業利益は、原油価格上昇による在庫評価益の増加などで514億円（前年同期比+84.1%）となりました。

営業外損益は、ほぼ前年並みの△40億円となり、経常利益は474億円（前年同期比+98.3%）となりました。

以上の結果に加え、受取保険金による特別利益の増加などにより、四半期純利益は388億円（前年同期比+364億円）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりです。

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内子会社は3月であるため、当第2四半期連結累計期間の業績については、海外子会社は平成25年1～6月期、国内会社は平成25年4～9月期について記載しています。

[石油製品部門]

石油製品部門の売上高は、円安の影響で原油の輸入価格が上昇したことなどにより1兆9,333億円（前年同期比+13.7%）となりました。

営業利益は、製品マージン縮小などの減益要因はありましたが、主として在庫評価益の増加により245億円（前年同期比+384.0%）となりました。

[石油化学製品部門]

石油化学製品部門の売上高は、円安の影響で通関ナフサ価格が上昇したことなどにより3,138億円（前年同期比+24.2%）となりました。

営業利益は、輸出環境の改善による販売増や、スチレンモノマー等の製品マージンの拡大などから222億円（前年同期比+291.6%）となりました。

[資源部門]

(石油開発事業)

石油開発事業の生産数量はほぼ前年並みでしたが、主として出荷の一部が翌期にずれたことにより、売上高は380億円（前年同期比△14.6%）に減少し、営業利益は119億円（前年同期比△35.9%）となりました。

(石炭事業・その他事業)

石炭事業・その他事業の売上高は、生産数量が前年比で増加したことなどにより415億円（前年同期比+8.9%）となりました。営業利益は石炭の販売価格が下落したことなどにより△48億円（前年同期比△52億円）となりました。

以上の結果、資源部門計では、売上高は794億円（前年同期比△3.7%）、営業利益は72億円（前年同期比△62.4%）となりました。

[その他部門]

その他部門の売上高は、205億円（前年同期比+23.9%）となり、営業利益は△1億円（前年同期比△6億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部・負債の部

資産の部では、売掛債権が減少しましたが、たな卸資産や投資有価証券が増加したことなどにより、連結資産合計で2兆7,371億円（前連結会計年度末対比+86億円）となりました。負債の部では、有利子負債（9,444億円）が増加しましたが買掛債務や未払金が減少したことなどにより、連結負債合計で2兆22億円（前連結会計年度末対比△383億円）となりました。

②純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金の増加により7,348億円（前連結会計年度末対比+469億円）となり、自己資本比率は25.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、平成25年8月6日公表の予想を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,847	108,582
受取手形及び売掛金	425,920	364,614
たな卸資産	646,448	670,968
その他	122,719	98,991
貸倒引当金	△719	△225
流動資産合計	1,311,216	1,242,931
固定資産		
有形固定資産		
土地	596,023	594,085
その他(純額)	434,311	449,449
有形固定資産合計	1,030,335	1,043,534
無形固定資産		
のれん	36,780	38,857
その他	15,266	14,826
無形固定資産合計	52,047	53,683
投資その他の資産		
油田プレミアム資産	90,190	86,096
その他	245,014	311,046
貸倒引当金	△323	△225
投資その他の資産合計	334,881	396,917
固定資産合計	1,417,264	1,494,135
資産合計	2,728,480	2,737,066
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	405,307	381,559
短期借入金	349,196	328,861
コマーシャル・ペーパー	29,997	29,997
未払金	277,053	208,838
未払法人税等	26,782	24,608
賞与引当金	6,635	6,762
その他	89,176	86,335
流動負債合計	1,184,149	1,066,963
固定負債		
社債	20,000	45,000
長期借入金	493,875	537,482
退職給付引当金	15,948	14,475
修繕引当金	21,009	26,328
資産除去債務	44,201	48,389
油田プレミアム負債	95,326	92,824
その他	166,020	170,780
固定負債合計	856,382	935,281
負債合計	2,040,532	2,002,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	108,606	108,606
資本剰余金	71,131	71,131
利益剰余金	331,529	365,753
自己株式	△118	△119
株主資本合計	511,148	545,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,818	7,159
繰延ヘッジ損益	△3,281	△2,522
土地再評価差額金	149,782	149,231
為替換算調整勘定	△7,905	△821
その他の包括利益累計額合計	142,413	153,047
少数株主持分	34,386	36,403
純資産合計	687,948	734,822
負債純資産合計	2,728,480	2,737,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,052,425	2,346,986
売上原価	1,904,022	2,168,786
売上総利益	148,402	178,199
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	120,468	126,760
営業利益	27,933	51,439
営業外収益		
受取利息	799	874
受取配当金	2,559	1,134
為替差益	1,071	—
持分法による投資利益	—	3,983
その他	793	2,963
営業外収益合計	5,223	8,956
営業外費用		
支払利息	7,235	6,509
為替差損	—	4,781
持分法による投資損失	682	—
その他	1,334	1,705
営業外費用合計	9,253	12,996
経常利益	23,904	47,398
特別利益		
固定資産売却益	603	610
受取保険金	—	21,087
その他	116	2,556
特別利益合計	719	24,254
特別損失		
減損損失	372	2,139
投資有価証券評価損	667	50
固定資産売却損	182	82
固定資産除却損	879	933
その他	12	767
特別損失合計	2,114	3,973
税金等調整前四半期純利益	22,509	67,679
法人税等	17,576	26,403
少数株主損益調整前四半期純利益	4,933	41,275
少数株主利益	2,485	2,460
四半期純利益	2,448	38,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,933	41,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,748	2,937
繰延ヘッジ損益	986	338
為替換算調整勘定	1,220	8,464
持分法適用会社に対する持分相当額	881	2,136
その他の包括利益合計	339	13,877
四半期包括利益	5,272	55,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,686	51,179
少数株主に係る四半期包括利益	2,586	3,974

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	22,509	67,679
減価償却費	26,962	30,757
減損損失	372	2,139
のれん償却額	1,339	1,631
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,842	△1,497
修繕引当金の増減額 (△は減少)	5,033	5,318
受取利息及び受取配当金	△3,358	△2,008
支払利息	7,235	6,509
固定資産売却損益 (△は益)	△420	△527
受取保険金	—	△21,087
売上債権の増減額 (△は増加)	95,473	66,332
たな卸資産の増減額 (△は増加)	14,204	△21,101
仕入債務の増減額 (△は減少)	△65,243	△28,200
未払金の増減額 (△は減少)	△18,915	△67,264
未収入金の増減額 (△は増加)	11,444	11,535
その他	△32,761	△20,245
小計	60,034	29,971
利息及び配当金の受取額	3,395	2,188
保険金の受取額	—	21,087
利息の支払額	△7,167	△5,792
法人税等の支払額	△24,828	△28,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,434	19,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,508	△34,807
有形固定資産の売却による収入	2,645	2,491
無形固定資産の取得による支出	△1,933	△1,682
投資有価証券の取得による支出	△1,923	△27,854
投資有価証券の売却による収入	3,009	0
貸付金の純増減額	335	△1,420
その他	△4,467	△7,495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,841	△70,768

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△25,186	30,209
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	4,999	0
長期借入れによる収入	—	71,648
長期借入金の返済による支出	△13,009	△83,626
社債の発行による収入	20,000	24,889
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,998	△3,998
少数株主への配当金の支払額	△2,669	△1,993
その他	140	139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,725	37,268
現金及び現金同等物に係る換算差額	843	4,118
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,289	△10,141
現金及び現金同等物の期首残高	171,080	116,446
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	71	1,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	152,863	107,519

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油製品	石油化学 製品	資源	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,700,707	252,701	82,489	2,035,898	16,526	2,052,425	—	2,052,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,223	1,259	0	2,483	831	3,315	△3,315	—
計	1,701,930	253,960	82,490	2,038,381	17,358	2,055,740	△3,315	2,052,425
セグメント利益又は損失(△)	5,058	5,667	19,047	29,773	489	30,262	△2,329	27,933

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業、保険事業、電子材料事業、アグリバイオ事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△2,329百万円には、セグメント間取引消去△980百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,349百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要なものはありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油製品	石油化学 製品	資源	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,933,302	313,776	79,428	2,326,506	20,479	2,346,986	—	2,346,986
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,085	1,377	0	2,463	1,350	3,814	△3,814	—
計	1,934,388	315,153	79,429	2,328,970	21,829	2,350,800	△3,814	2,346,986
セグメント利益又は損失(△)	24,484	22,192	7,152	53,829	△83	53,745	△2,306	51,439

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業、保険事業、電子材料事業、アグリバイオ事業、再生可能エネルギー事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△2,306百万円には、セグメント間取引消去△1,415百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△891百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要なものはありません。